

ケアホームさくら荘 家庭のぬくもりそのままに・・・

初詣

地元の「船引神社」へ初詣に行ってきました。澄み切った青空の下、皆さんそれぞれ願い事をされていました。「おいしい物が沢山食べれますように」、「ドライブに行きたい」などなど・・・でも、皆さん口を揃えて「子供たちが元気やったらいいとよ」とおっしゃっていました。



さくら荘



さくら荘の改築工事が着々と進んでいます。基礎工事が終わり、柱が立ち始めたと思ったらあっという間にここまで進んでいました。まだ外壁、内壁はありませんが、中に入ると大体の部屋の大きさ、ホールの広さ、浴室の位置など、図面上でしか見えなかった「新しいさくら荘」がどんどん形になってきているのを感じ、改めてさくら荘が新しく生まれ変わることを実感しています。皆さん、楽しみに待っていて下さい。(さくら荘の二ワトリたちも毎日元気に散歩しています。)



社長による職員紹介

今回は、新しく訪問看護ステーション翔の管理者に就任した外園由香里さんの紹介です。幼いころ祖母が入院中に「家で死ねたら幸せだろうなあ」と呟いた言葉が忘れられず、その想いのお手伝いのできる訪問看護師を志した。病院での経験を積み、5年前に訪問看護師となった。医療の現場では命を預かり、的確な判断が求められ負担も大きい、訪問看護師という立場で、利用者様には元気になって頂きたいと「どんな時も笑顔で、楽しい雰囲気」をモットーに仕事に取り組んでいる。そんな彼女の休日は、温泉、登山、サーフィン、神社巡り等々、かなりのアクティブ派！！基本、家にいないそうだ。そして、今後の目標は富士山登頂！！新たなメンバーも加わった訪問看護ステーション翔、新体制で今まで以上のサービスと入居者の健康管理を徹底して、利用者様が安心して暮らせる施設を目指したいと意気込んでいる。そして、そんな母の背中を見て2人の娘さんもまた、看護師の道へと進むようとしている・・・。

外園 由香里さん

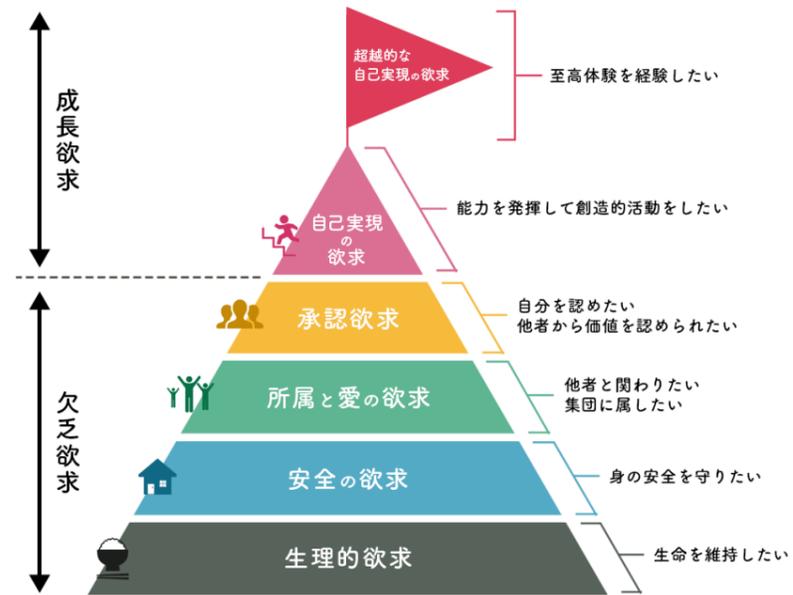


社是 「利他の心」

ひじりにズームイン！！

2019年 2月号

マズローの欲求5段階説



マズローの欲求 5段階説をご存知でしょうか？

左記図を見ていただくとわかると思いますが、①生理的欲求・②安全の欲求・③所属と愛の欲求・④承認欲求・⑤自己実現の欲求とあります。

①～⑤番の優先順に並んだ欲求は、低いものから順番に現れ、その欲求がある程度満たされると、次の欲求が現れるといえます。では、今施設に居る利用者様は一体どの欲求まで満たされているのでしょうか？

施設に入所されるまでは、自己実現の欲求を満たそうとして頑張っていたかもしれませんが、今は施設に入らないと生活が成り立たなくなってしまうこともあり生理的欲求・安全の欲求・所属と愛の欲求までは満たされていると信じていますが(それすらも難しい方ももちろんいらっしゃいます)。

ただ、次の承認欲求までは、難しいのかなと思っています。自分を認めたい。他者から価値を認められたい欲求に関しては、介護を受けているとどうしても自分を認められず他者から価値を認められづらい環境にいると思います。

ただし、そういった環境であっても自分たち職員は利用者様が持つ価値に気づいて認めてあげられる存在だと思います。もちろん、家族にもその力はあると思っています。そうすることで、利用者様本人も自分の価値を認められるのかなと思います。

また、それ以上に自己実現の欲求をサポートできるようになっていきたいと思っています。そのためにも、自分たち職員も今まで以上に成長していきたいと思っています。

有限会社 聖

住宅型有料老人ホーム ケアタウン飛鳥
住宅型有料老人ホーム ケアホームさくら荘
デイサービス陽だまり (通所介護)
訪問看護ステーション翔 (訪問看護)
ケアサポートセンターひじり (居宅介護)
ケアセンターさくら (訪問介護)

ケアセンターさくら便り

1月21日より久保 美奈子さんが入社され、さくら荘での勤務となられています。5月にはさくら荘もリニューアルオープンとなる為、新入社員が増えていきます。早く職場の雰囲気になれて利用者様ともコミュニケーションを図って頂きたいと思っています。
2月になると風が強くなり乾燥する季節となります。往診に来られる先生からも「インフルエンザが流行っています」と注意勧告されています。皆さん、うがい手洗いです！

お洒落なシティ感覚 ケアタウン飛鳥



1月7日の昼食で七草粥を食べました。セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ。皆様に聞くと、七草全部覚えていらっしゃる方もいました。美味しそうに食べられていました。今



訪問看護ステーション翔からのお知らせ

1月7日より新しいスタッフが入职しました。看護師の松本理恵さんです。理恵さんは岐阜出身(白川郷・飛騨高山・鶯飼が有名です)縁あって現在、宮崎在住となりました。とても明るく優しくて、なんといってもアクティブ!! 趣味はスキューバダイビング、ボディボード、ヨガです。訪問看護をはじめ、病院での経験も豊富です。訪問看護ステーション翔ではスタッフが増え、より一層みなさんとの連携をスムーズに行いたいと思いますので色々な相談や声掛けしやすい雰囲気を作るように頑張っていきますので、よろしくお願ひ致します。現在の訪問部門の平均年齢は**36歳**です。エネルギッシュに活動していけるよう日々奮闘していきます。



初詣に行ってきました。みなさん笑顔でお参りされていました。おみくじを引いて、一年の運勢を占う方も。。



陽だまりに獅子舞がやってきました! 大迫力で、みなさん、とても喜ばれていました。



頭を噛んで~♪



ケアサポートセンターひじりからの介護保険便り

日本では西暦(20xx年)と元号(平成x年)という表記が混在していますが、医療や介護の保険者証は元号表記で、新元号になっても西暦表記になる予定はないようです。運転免許証の有効期限は西暦表示に移行していくようですが、利用者様の年齢を書類に記載することも多いケアマネとしては、“介護保険者証の生年月日が西暦だと年齢計算が楽だな”と思うことがあります。一方、思い出は、「大正生まれの祖母は…」とか「昭和の時代は…(62年間もあったので人によってそれぞれ)」とか「平成生まれの新人が入社し、もうそんなに経ったのかと驚いたのがついこの間のよう」など、西暦ではなく、元号で語ることが多いようにも感じます。そう考えると、身近な保険者証が西暦表示になると寂しくなるのかもしれませんが。